

13:30

2月18日(水)

本日のニュース



増高ガイド

増高NEWS

地球に優しい農業を目指して
～環境に配慮した米作り～

秋田県立増田高等学校

発表者

◎千田 健太、片野 亜依、
中川原 慶大、吉田 力



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

2月18日(水)



増高グループ

増高NEWS

特別栽培 収量維持に向け

チャレンジ

カーボン・オフセット CO₂を減らせ

環境保全

みえるらべるGET 東北初

取組周知

増高から次々代へバトン

繋ぐ



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

特別栽培 収量維持に向け

チャレンジ

今年も特別栽培に挑戦中



今年も始まりました

農業科学科 作物班

藤原蒼輝斗さん

先輩が始めた「特別栽培」によるあきたこまち、サキホコレ、今年も改善を加えて取り組み始めました。

13:30

特別栽培 収量維持に向け

チャレンジ

今年も特別栽培に挑戦中

「特別栽培」とは

「あきたecoライス」基準（農薬10成分以内）

収量の低下が心配

化学肥料（窒素成分）慣行5割減

農業科学科 作物班

佐藤 涼さん

成分が減った分、収量も減ってしまうことが心配。
栽培方法の工夫が必要か。



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

特別栽培 収量維持に向け

チャレンジ

今年も特別栽培に挑戦中

「特別栽培」とは

「あきたecoライス」基準（農薬10成

増田地区で特別栽培に取り組んだ農家は、
養分不足でどこも収量減につながっている。

農業科学科 作物班

藤原蒼輝斗さん

特別栽培でも収量を落とさずに生産できないか
考えました。

JA秋田ふるさと
増田営農センター

佐藤さん



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

特別栽培 収量維持に向け

チャレンジ

今年も特別栽培に挑戦中

(1) 土壌診断・土壌改良

◎土壌改良材の工夫

鶏糞(肥料代替率が高い資材)

→ 従来の15kg/10a 増し

農業科学科 作物班

谷口 美月さん

土壌改良材をあえて、手で散布しました。重労働でしたが、加える成分について理解を深められました。



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

特別栽培 収量維持に向け

チャレンジ

今年も特別栽培に挑戦中

(1) 土壌診断・土壌改良

⇒ 農業試験場でも 「鶏糞」活用の研究中

化学肥料の代替として鶏糞活用の研究をしています。特別栽培にも生かせると思いますよ。

農業科学科 作物班

川村響次郎さん

私たちの取り組みが、減収対策につながる裏付けとなる助言をいただきました。



秋田県農業試験場
生産環境部 研究員

伊藤 景子さん

13:30

特別栽培 収量維持に向け

チャレンジ

今年も特別栽培に挑戦中

(2) 自動化機器「farmo」の活用

「farmo」

育苗時や水田の様々な作業を
スマホで見られる

⇒ 節減できた労力で栽培管理の充実を

農業科学科 作物班

川村響次朗さん

どこでも、何時でも水田の様子が見られて便利です。他の作業に集中できます。



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

特別栽培 収量維持に向け

チャレンジ

今年も特別栽培に挑戦中

収量増に向け、密苗等も**研究中**

農業科学科 作物班

佐藤 有記さん

昨年の反省を生かし、いろんな取り組みに挑戦しています。秋の収量増が楽しみです。



13:30

特別栽培 収量維持に向け

チャレンジ

今年も特別栽培に挑戦中

この取り組みを通じて・・・

⇒環境への配慮・貢献

地球に優しい農業・・・
環境に配慮した米作りを目指して
頑張ろう・・・

⇒

取組

「ボーン・オフ・セット」
「見える化」

農業科学科 作物班

平良木 健さん

もっと環境保全に貢献したいです。また、こうした取り組みをしっかりとPRしたいですね。



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

2月18日(水)



増高ガイド

増高NEWS

特別栽培 収量維持に向け

チャレンジ

カーボン・オフセット CO₂を減らせ

環境保全

みえるらべるGET 東北初

取組周知

増高から次々代へバトン

繋ぐ



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

カーボン・オフセット CO₂削減へ

環境保全 地球温暖化対策としてできること

県内 初

平成30年 県GAP取得

農業科学科 作物班

藤原蒼輝斗さん

環境に配慮してきましたが、逆に、どれくらCO₂を排出しているのか気になりました。



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

カーボン・オフセット CO₂削減へ

環境保全 地球温暖化対策としてできること

「CO₂排出量」の算出

総排出量 689.6kg-CO₂

種類	使用量	排出係数	CO ₂ 排出量	機械例
ガソリン	30ℓ ×	2.322	= 69.7kg	軽トラ、田植え機他
軽油	55ℓ ×	2.619	= 144.0kg	コンバイン
灯油	190ℓ ×	2.489	= 472.9kg	乾燥機

農業科学科 作物班

佐藤 有記さん

思った以上に燃料を消費し、CO₂を排出していることに驚きました。

13:30

カーボン・オフセット CO₂削減へ

環境保全 地球温暖化対策としてできること

カーボン・オフセットとは

- ◎削減できないCO₂ → 「カーボン」
- ◎CO₂吸収源の確保による埋合せ ↓
【森林整備への投資】 「オフセット」
排出しなかったことにするという考え

農業科学科 作物班

佐藤 涼さん

この取り組みの一つとして、横手市農林部が行っているのが「横手J-クレジット」です。



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

カーボン・オフセット CO₂削減へ

環境保全 地球温暖化対策としてできること

「横手」-クレジット」とは



森林が持つCO₂を吸収できる



1商品につき1円分 ⇒ 削減クレジット1円分

貼付した商品一つにつき、1円の寄付

農業科学科 作物班

川村響次朗さん

昨年度の10～11月だけで、3,000円分の寄付、つまり温室効果ガス排出の埋合せができました。



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

2月18日(水)



増高グループ

増高NEWS

特別栽培 収量維持に向け

チャレンジ

カーボン・オフセット CO₂を減らせ

環境保全

みえるらべるGET 東北初

取組周知

増高から次々代へバトン

繋ぐ



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

見える化で「みえるらべる」GET

東北初

取組周知

安心・安全を知ってもらいたい

みどりの食料システム戦略

農林水産省「見える化」

農業科学科 作物班

藤原蒼輝斗さん

私たちが育てた「特別栽培」の農産物を周知できる方法として、「見える化」が最適だと考えました。



100年の歴史を繋ぎ 今を飛ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

見える化で「みえるらべる」GET

東北初

取組周知

安心・安全を知ってもらいたい

農林水産省

みどりの食料システム戦略

「見える化」とは

「温室効果ガス削減への貢献」

「生物多様性の保全への貢献」

➡ 貢献度をラベルで表示

農業科学科 作物班

谷口美月さん

これで、私たちの努力が消費者に伝わります。
また、消費者は付加価値の高い農産物を選べます。



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

見える化で「みえるらべる」GET

東北初

取組周知

安心・安全を知ってもらいたい

「見える化」の基準クリアへ

農林水産省

みどりの食料システム戦略

①化学肥料の削減

③メタンガス削減

増田高校の取り組み

②農薬の制限

④生物に優しい栽培



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

見える化で「みえるらべる」GET

東北初

取組周知

安心・安全を知ってもらいたい

「見える化」の基準クリアへ

農林水産省

みどりの食料システム戦略

① 化学肥料の削減

窒素肥料



8kg



3kg



② 農薬の制限

成分数



20成分



8成分



13:30

見える化で「みえるらべる」GET

東北初

取組周知

安心・安全を知ってもらいたい

「見える化」の基準クリアへ

農林水産省

みどりの食料システム戦略

③メタンガス削減

⇒中干し期間の延長

④生き物に優しい栽培

⇒畦の除草剤不使用

酸素補給

⇒稲わらの秋耕

稲わら分解

⇒中干しのタイミング



100年の歴史を繋ぎ 今を飛ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

見える化で「みえるらべる」GET

東北初

取組周知

安心・安全を知ってもらいたい

農林水産省から審査結果届く

農林水産省

みどりの食料システム戦略

温室効果ガスの削減「できてる!？」

【提出資料】

項目	データ単位	データ入力	温室効果ガス排出量	標準値との差分
殺虫剤	重量 (kg)	0.00 kg/10a	0.00 kg-CO ₂ e/10a	-100.0%
殺菌剤	重量 (kg)	0.00 kg/10a	0.00 kg-CO ₂ e/10a	-100.0%
その他農業 (殺虫殺菌剤等)	重量 (kg)	1.00 kg/10a	15.58 kg-CO ₂ e/10a	-
除草剤	重量 (kg)	0.25 kg/10a	1.51 kg-CO ₂ e/10a	-
肥料使用量	データ単位	データ入力	温室効果ガス排出量	標準値との差分
窒素肥料 (N成分量)				
リン肥料 (P成分量)				
カリ肥料 (K成分量)				
堆肥				
農業用塩化ビニル	重量 (kg)	0.00 kg/10a	0.43 kg-CO ₂ e/10a	-45.3%
その他プラスチック	重量 (kg)	0.00 kg/10a	0.00 kg-CO ₂ e/10a	-100.0%
燃料・電力使用量	データ単位	データ入力	温室効果ガス排出量	標準値との差分
ガソリン	体積 (L)	1.89 L/10a	5.38 kg-CO ₂ e/10a	-78.9%
軽油	体積 (L)	3.40 L/10a	10.00 kg-CO ₂ e/10a	-
灯油	体積 (L)	7.90 L/10a	22.38 kg-CO ₂ e/10a	-
A重油	体積 (L)	0.00 L/10a	0.00 kg-CO ₂ e/10a	-
LPG	体積 (m ³)	0.00 m ³ /10a	0.00 kg-CO ₂ e/10a	-
都市ガス	体積 (m ³)	0.00 m ³ /10a	0.00 kg-CO ₂ e/10a	-
系統電力	電力量 (kWh)	20.00 kWh/10a	11.87 kg-CO ₂ e/10a	-40.1%

農地面積10aあたり

入力データ



温室効果ガス40%削減

生産地	秋田県
氏名または団体の名称 (必須)	秋田県立高等学校農業科学科
算定実施日	令和4年7月22日
データ期間	令和4年1月1日～令和4年3月31日
評価	★★★★



13:30

見える化で「みえるらべる」GET

東北初

取組周知

安心・安全を知ってもらいたい

農林水産省から審査結果届く

農林水産省

みどりの食料システム戦略

生物多様性保全「できてる!?!」

【審査結果】

対象取組（各取組は、対象のほ場全体で行われていることを確認してください）

化学農薬・化学肥料の低減 （化学農薬（節減対象農薬）の成分使用回数、化学肥料の窒素成分量を地域の慣行レベルから低減）	どちらも5割以上減	本栽培に係る記録	農薬使用 化学肥料窒素成分量 2.79 kg/10a
		都道府県が定める地域慣行基準	農薬使用成分回数 20回
			化学肥料窒素成分量 kg/10a
冬期湛水（栽培期間外に2か月以上湛水）	取組なし	月	状態確認日
中干し延期または中止（ヤゴやオタマジャクシが変態後に中干し等）	実施（取組要件に合致）	中干しの有無 有	ヤゴの羽化やオタマジャクシの変態を確認しましたか はい
江の設置等（湛水が保たれる溝を設置）	取組なし	江の設置状態	確認しています
魚の保護（魚道の設置等）	取組なし	魚道等の設置	
畦畔管理（除草剤を使用しない管理）	実施（取組要件に合致）	畦畔の管理方法	記載してください 草刈り機等による物理的除草

農薬・化学肥料の低減

生物保護

畦畔管理

生物多様性保全

13:30

見える化で「みえるらべる」GET

東北初

取組周知

安心・安全を知ってもらいたい

最高ランクの「みえるらべる」発行

「見える化」認定



登録決定

東北初
全国2番



環境に優しい

農業の証明



みえるらべる

100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

見える化で「みえるらべる」GET

東北初

取組周知

安心・安全を知ってもらいたい

「エコプロ」農林水産省ブースで紹介



イオン北海道

- ・北海道内のイオン化学農業・化学肥料を投入して栽培販売。

マイヤ (岩手、宮城)

- ・化学肥料不使用で栽培されいよ、白ねぎ、大根

国) : 米穀卸売

- 化学肥料の使用
- 多様性保全に
- Aみやぎ登米、
- 米を全国のイオン

秋田県立増田高等学校 (秋田) : 学校

- ・生徒が環境に配慮して育てた米でGHG削減貢献・生物多様性保全の両方で星3つを取得。
- ・校内や地域イベントのほか、令和6年11月に東京・大丸の催事において生徒自らが対面販売。

「農林水産省HP」で紹介

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/being_sustainable/mieruka/mieruka_meguji.pdf



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

2月18日(水)



増高グループ

増高NEWS

特別栽培 収量維持に向け

チャレンジ

カーボン・オフセット CO₂を減らせ

環境保全

みえるらべるGET 東北初

取組周知

増高から次々代へバトン

繋ぐ



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

増高の取り組み「次々代へ」繋ぐ 地球に優しく

次世代へ

持続型農業 未来へ続く



「特別栽培」を誇りに

安心・安全の証明

農業科学科 作物班

藤原蒼輝斗さん

「横手」クレジットロゴシール」と「みえるらべる」で、安心・安全を消費者に届けたいです。



13:30

増高の取り組み「次々代へ」繋ぐ **地球に優しく**

次世代へ

持続型農業 未来へ続く

増田地域農業活性化講演会



農業科学科 作物班

佐藤 有記さん

私たちの取り組みを地域の方々にも伝えることができました。

13:30

増高の取り組み「次々代へ」繋ぐ **地球に優しく**

次世代へ

持続型農業 未来へ続く

増田小学校農業体験交流

5月22日 令和7年度農業体験交流学习
土にふれて感じる食の恵み

増田小学校5年生が『ひと粒の種から、ごはんになるまで』を学習する一環で、田植え作業を体験。増田高校3年生の指導のもと、手作業と機械の作業の違いを知るなど、稲作の知恵を楽しく学びました。



農業科学科 作物班

佐藤 涼さん

次世代の私たち高校生から
次々世代の小学生へ繋ぎました。



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

増高の取り組み「次々代へ」繋ぐ **地球に優しく**

次世代へ

持続型農業 未来へ続く

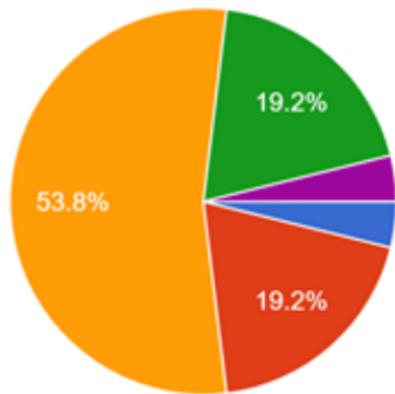
増田小学校農業体験交流

環境を考えて活動したい。

農業を将来の仕事として考えたことはありますか？

26件の回答

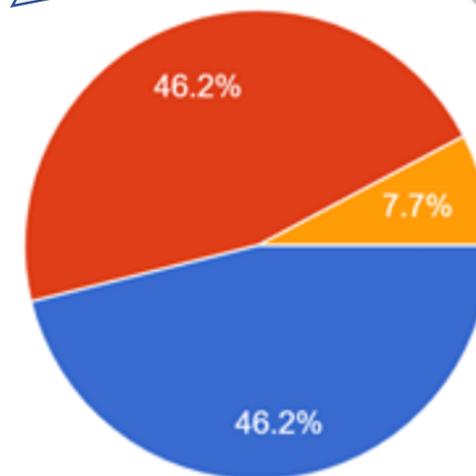
- 農家になりたい
- 農業関係の仕事をしたい 例) 八百屋、農産物加工場、農機具会社、JA職員、農業教師など
- 別の仕事をしながら小規模でも農業をしたい
- 農業以外の仕事をしたい
- 選択肢 3



環境を意識しましたか？

26件の回答

- 意識した
- 少し意識した
- あまり意識していない
- 意識していない



農業科学科 作物班

佐藤 涼さん

次世代の私たち高校生から次々世代の小学生へ繋ぎました。

意識の繋がり



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ



増高ガイド

6月28日(金)

増高NEWS

県連各種発表会 増田高校**最優秀賞**

チャレンジ



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ



増高ガイド

8月21日(水)

増高NEWS

東北大会プロジェクト発表会 **優秀賞**

チャレンジ



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ



増高ガイド

11月13日(木)

増高NEWS

農林水産フォーラム 高校生代表発表

チャレンジ



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ

13:30

「地球に優しい農業を目指して」

増高発

特別栽培

環境に配慮した米作り



目指せ「付加価値増す水田を」



100年の歴史を繋ぎ 今を羽ばたけ
そして新たな未来へ